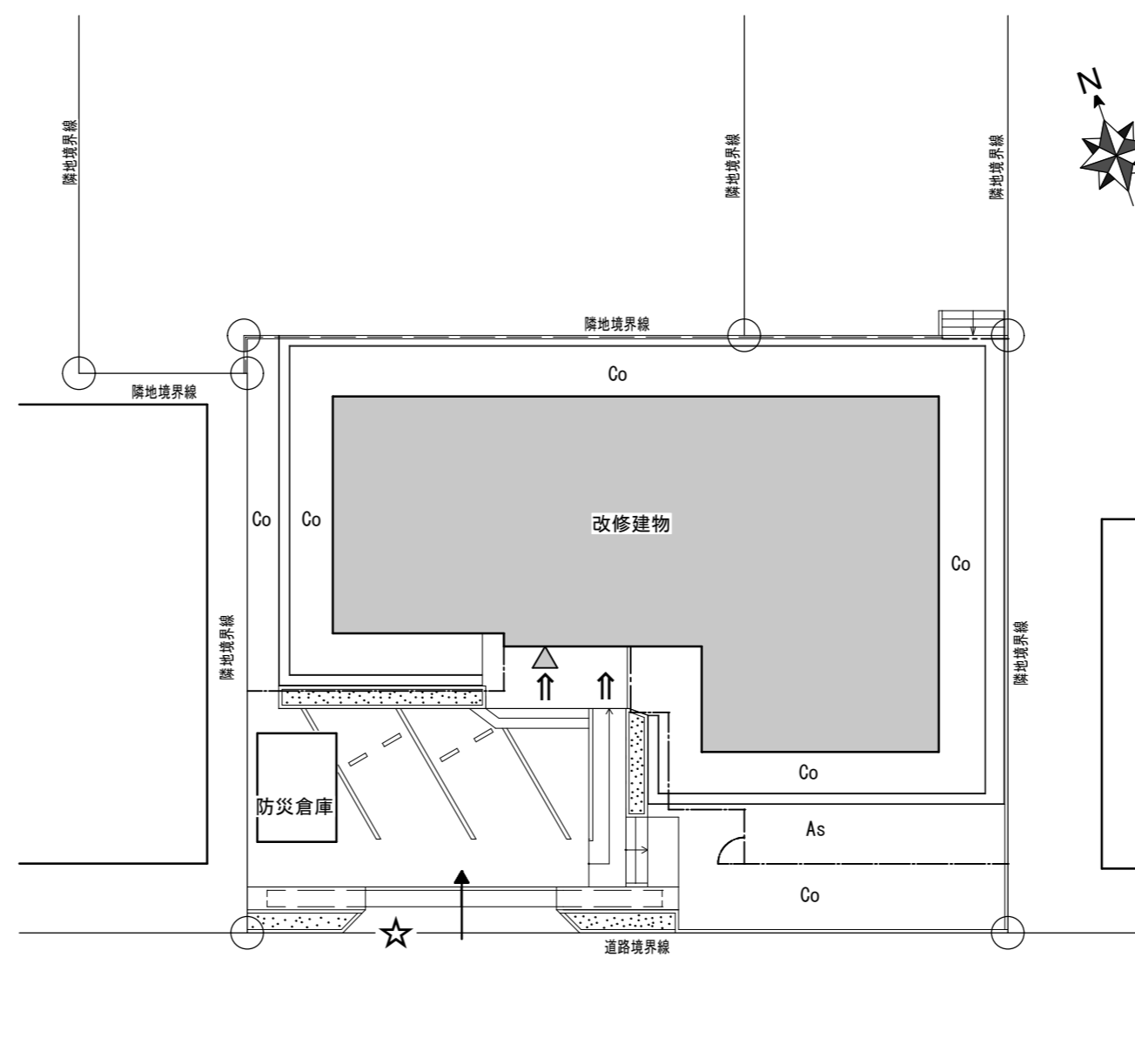




附近見取図



配置図兼仮設計画図 S : 1 / 200

＝ 特記事項 ＝

【工事概要】

工事場所：津市 中河原 地内  
 工事内容：施設名称 津市大井会館  
 構造 鉄筋コンクリート造 平家建  
 延面積 160.00㎡  
 工事項目 外壁改修工事、塗装改修工事

【施工条件】

- ・ 工事契約後、速やかに調査及び施工計画書等を作成し、現場着手までに市監督員の承諾を得ること。
  - ・ 作業着手までの施設内調査は、事前に施設管理者及び市監督員の承諾を得るものとし、施設運営に影響を与えない範囲とする。
  - ・ 工事車両の出入りについては、施設利用者等の安全確保に十分配慮すること。
  - ・ 工事中の安全計画等は、市監督員と十分協議し災害防止に努めること。
  - ・ 本工事における諸官庁への届出、手続き及び書類等は、速やかに提出し工事の遂行に影響の無いよう努めること。
  - ・ 特定作業に伴って発生する騒音は、低振動・低騒音に努め騒音規制法に基づき関係機関への届出・打合せの上、作業に着手する事とし又、周辺住民からの苦情があった時は、工事を一時中断し、誠意をもって地元調整を行い、工事の再開は市監督員の承認を得てから行うこと。
  - ・ 工事期間中、現場内入場者、近隣関係者へ危害を与えないよう注意し、かつ周辺道路等に資材を落下させたり、ほこり等を飛散させないよう万全の注意を払うこと。
  - ・ 大型車両進入時には誘導員を配置し、通行人及び敷地周辺の安全確保に配慮すること。
  - ・ 工事車両及び工事関係車両は、周辺道路に駐車しないこと。また、基本敷地内駐車場の利用は不可とする。監督員指示による200m圏内の駐車場を利用することができる。
  - ・ 工事用水、電力については施設内既存の施設を無償で利用できる。ただし、施設運営に影響しないように事前に打ち合わせのうえ計画し、施工すること。
  - ・ 工事着手前には、現状状況把握の為に破損箇所があれば、市監督員の立ち会いのもと写真に記録しておくこと。また、工事過程において、既存施設に損害を与えた場合は、請負者の負担において、速やかに復旧すると共に、市監督員に報告すること。
  - ・ 設計書に明記なくとも、機能上及び構造上当然必要と認められるものは本工事に含む。
- なお、内訳書の数量は参考とし、当図面を優先する。
- ・ 構内に大型車両(クレーン等)を必要とする作業および、利用者に支障をきたす作業は、監督員と協議の上、支障の無い日に行うこと。

【適応基準】

- ・ 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書」（建築工事編 令和元年版）
- ・ 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書」（建築工事編 令和元年版）
- ・ その他関係法令

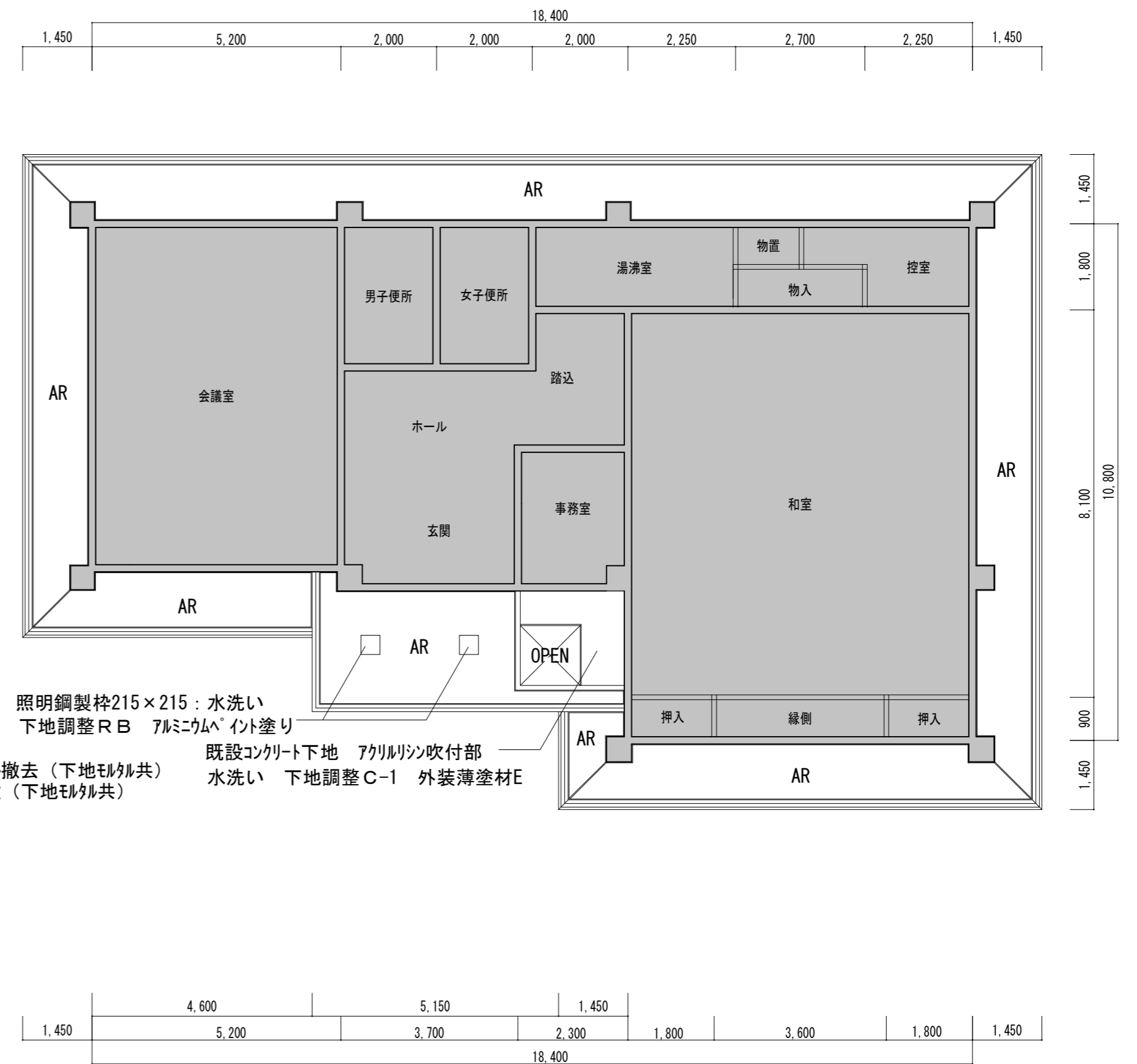
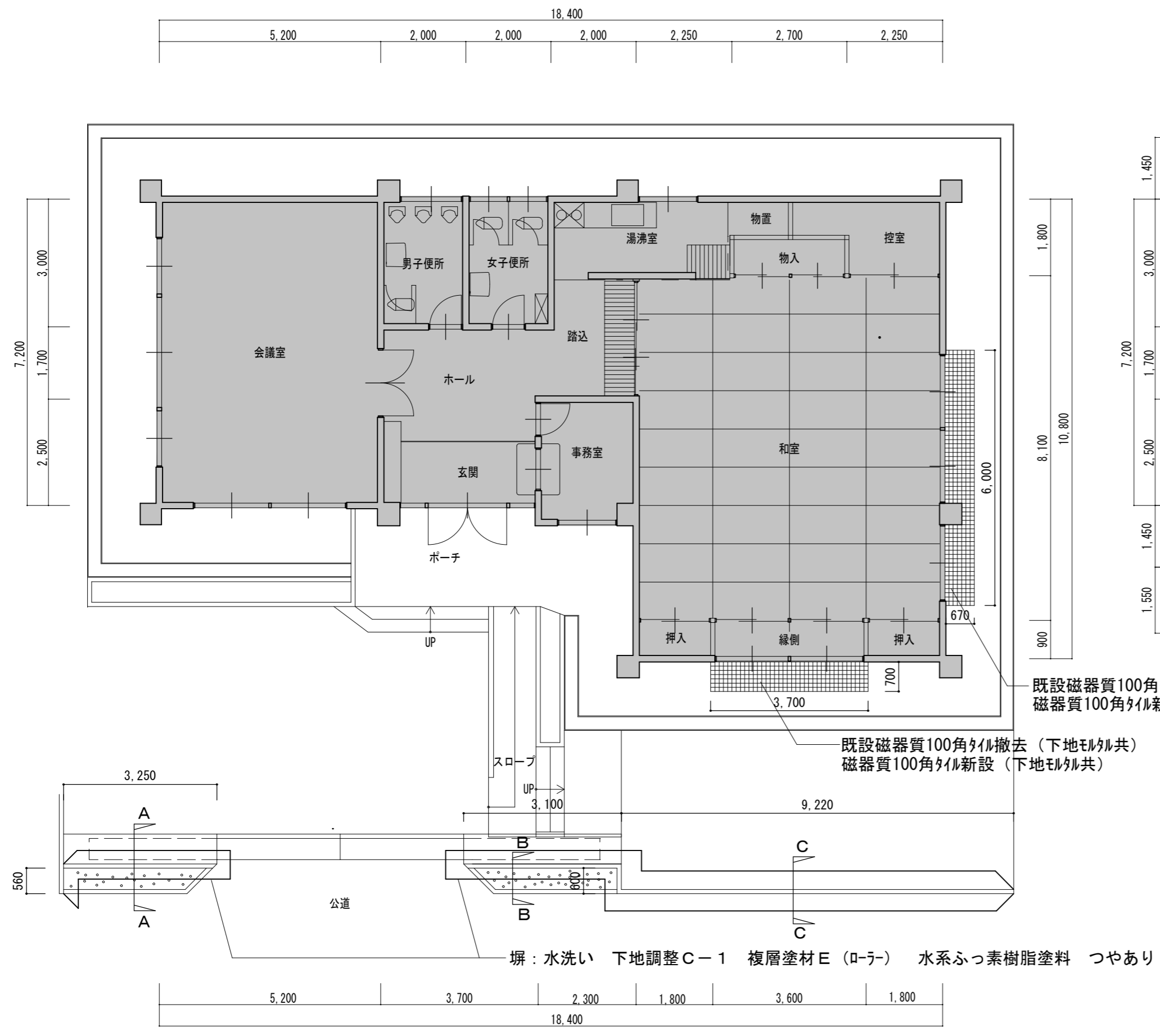
【外部足場】

- ・ 足場を設ける場合は、「手すり先行工法に関するガイドライン（最新版）」により、設置については「手すり先行工法による足場の組立て等の基準」による働きやすい安心感のある足場とし、改善措置機材による場合は手すり先行専用足場型と同等の機能を確保するものとする。なお、同足場は、二段手すりと巾木の機能を有する部材をあらかじめ備えられた手すり先行足場型とするか、または、改善措置機材を用いて手すり先行専用足場型と同等の機能を確保するものとする。

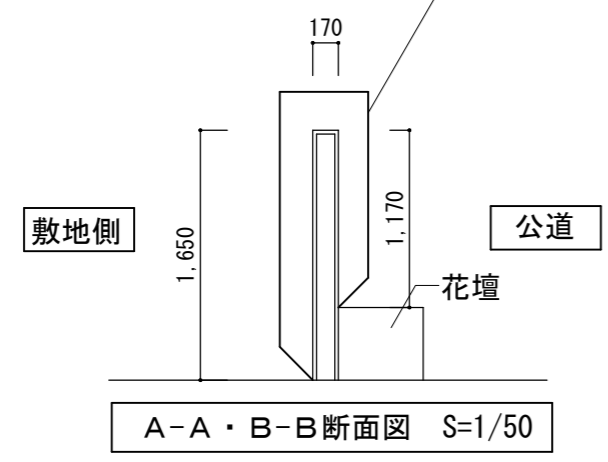
【解体撤去処分】

- ・ 本工事により発生する廃材は、産業廃棄物となるため関係法令により適切に処理すること。また、工事着手前に、施工方法を記した施工計画書を市監督員に提出し承諾を得ること。
- ・ 工事完了後、マニフェスト（A、B2、D票）を市監督員に提示すること。また、近隣に対し騒音・振動・粉塵等を配慮した施工を行うこと。

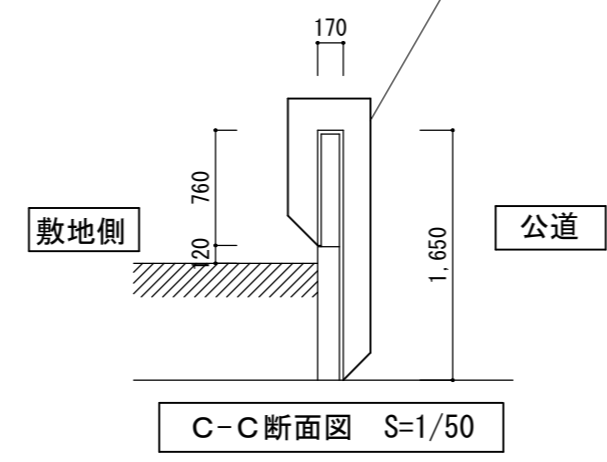
津市大井会館外壁改修工事		縮尺 1/200
図面名称	附近見取図・配置図兼仮設計画図	原因：A2
津市建設部営繕課		No. A-01



塀: 水洗い (デックブラシ: 汚れのみ除去) 下地調整C-1  
複層塗材E (ローラー)  
水系ふっ素樹脂塗料 つやあり



塀: 水洗い (デックブラシ: 汚れのみ除去) 下地調整C-1  
複層塗材E (ローラー)  
水系ふっ素樹脂塗料 つやあり

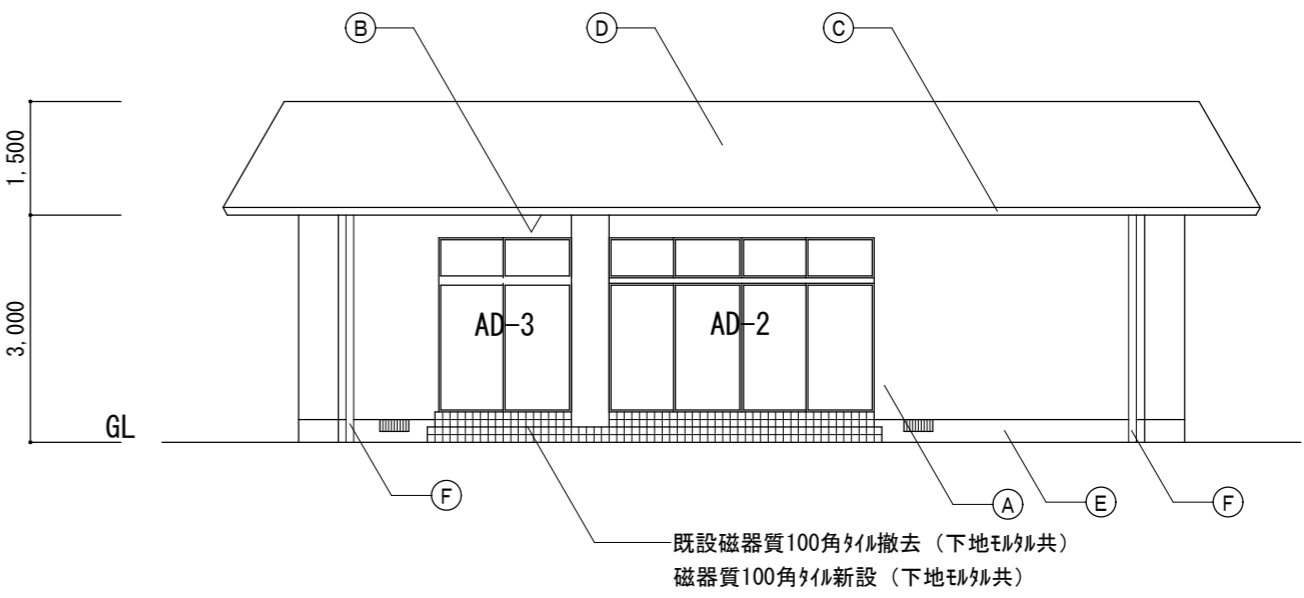


- 凡例
- AR : アルミパントリー部
  - 水洗い 下地調整RB アルミニウムベイント塗り
  - : 改修範囲外を示す

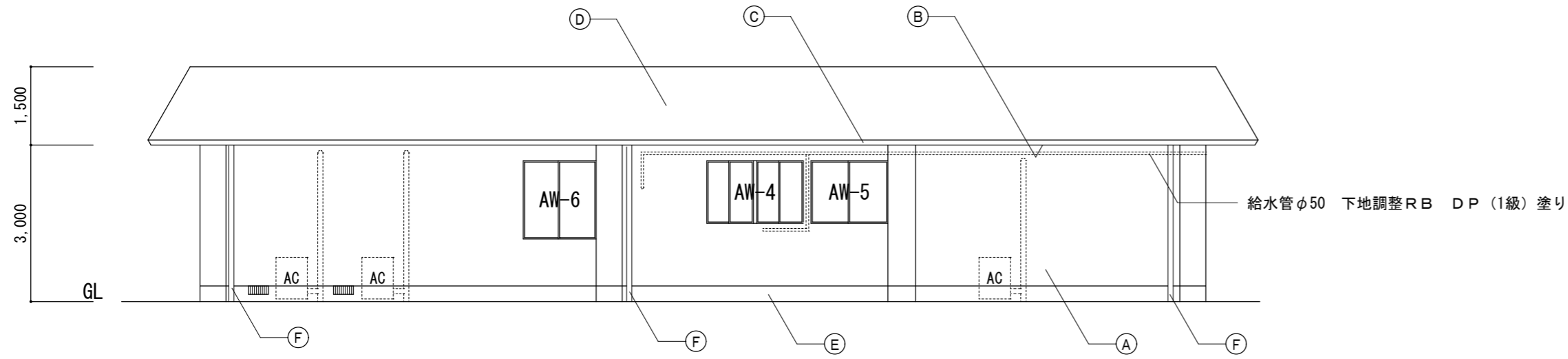
津市大井会館外壁改修工事		縮尺 1/100 1/50
図面名称	1階平面図・見上図・断面図	原図: A2
津市建設部営繕課		No. A-02



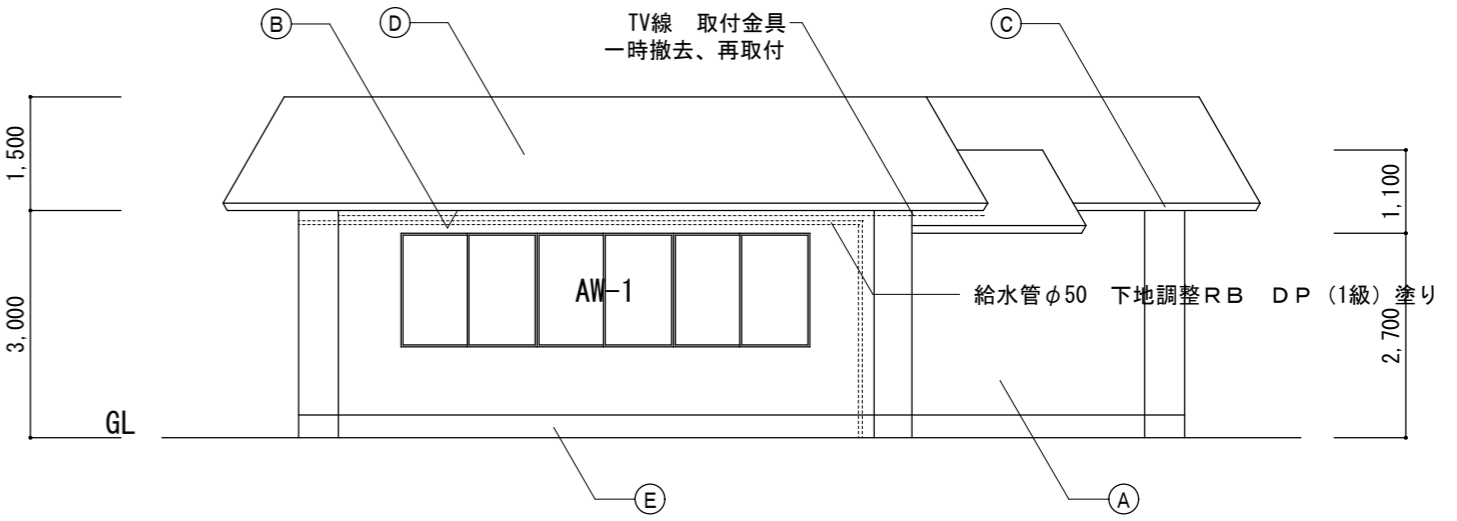
南立面図 S=1/100



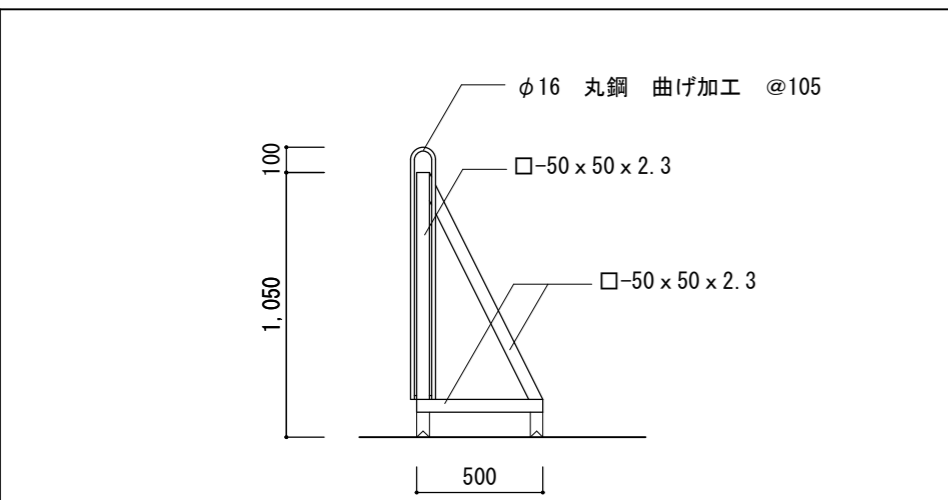
東立面図 S=1/100



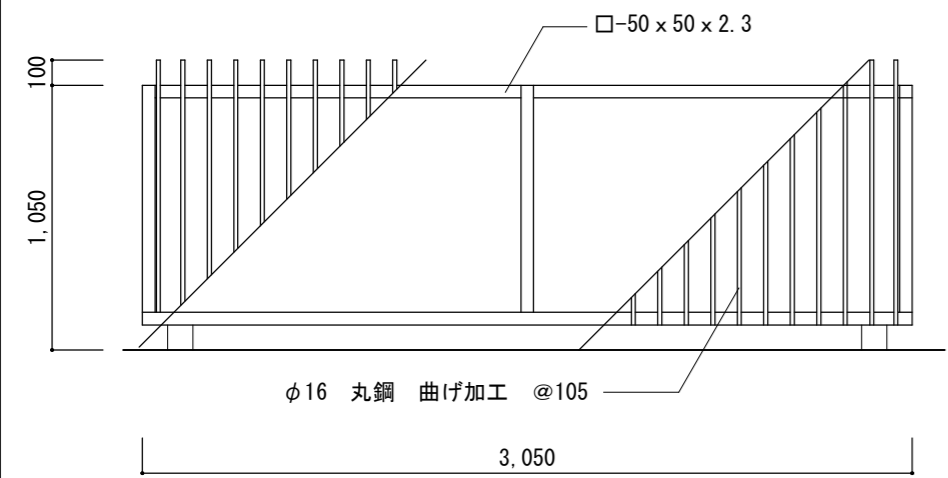
北立面図 S=1/100 ※AC (室外機) のラックは下地調整RB DP (1級) 塗りとする。



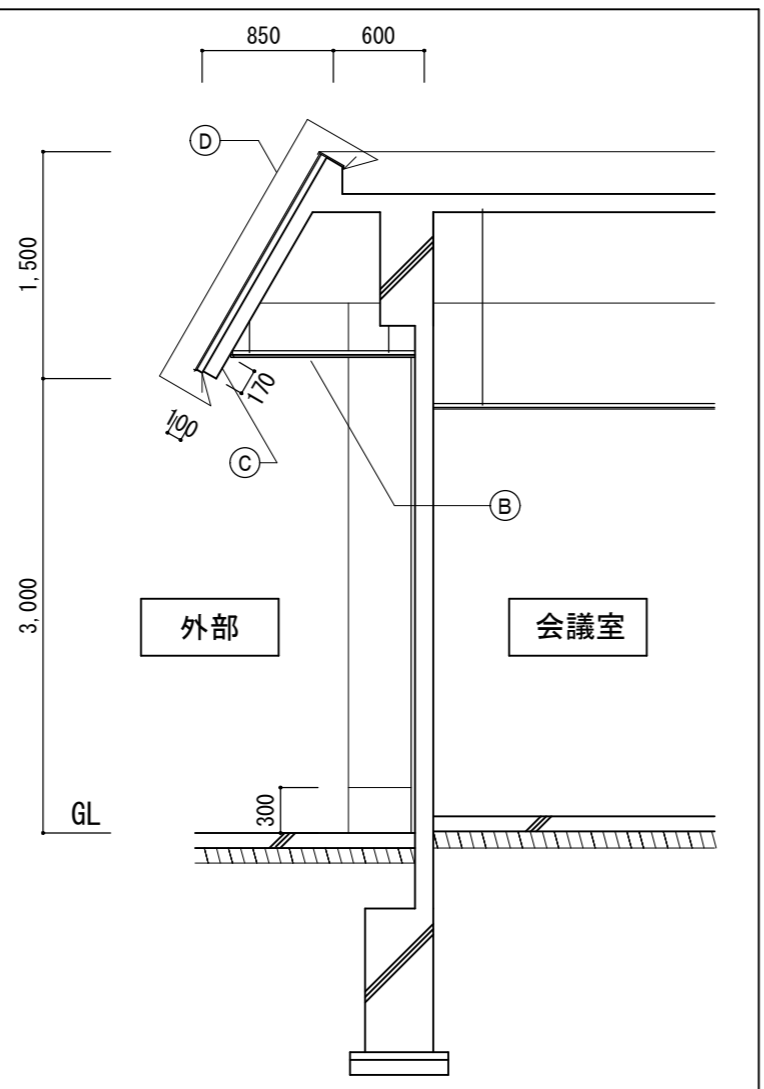
西立面図 S=1/100



門扉側面詳細図 (塗装改修) 1/30 2箇所 ※特記無き限り、下地調整RB 錆止め塗装の上 DP塗りとする。



門扉正面詳細図 (塗装改修) 1/30 2箇所 ※特記無き限り、下地調整RB 錆止め塗装の上 DP塗りとする。



詳細図 S=1/50

部位	記号	仕上	部位	記号	仕上		
外壁	(A)	改修前	777シリコン吹付仕上	屋根	(D)	改修前	スレート葺き
		改修後	水洗い 下地調整C-1 複層塗材E (0-5) 水系ふっ素樹脂塗料 つやあり			改修後	水洗い 超耐久NAD型特殊ふっ素樹脂塗装 (エムケイ研株式会社 特ラックF同等品) 鉄部: 下地調整RB 錆止め塗装 DP (1級) 塗り
軒裏	(B)	改修前	777シリコン吹付仕上	巾木	(E)	改修前	珪藻土 金37仕上げ
		改修後	水洗い 下地調整RB 777シリコン吹付仕上			改修後	水洗い
軒鼻先	(C)	改修前	777シリコン吹付仕上	縦樋	(F)	改修前	硬質塩化ビニル管 (φ) φ100 撤去 (一部φ50)
		改修後	水洗い 下地調整C-1 外装薄塗材E (0-5)			改修後	硬質塩化ビニル管 (φ) φ100 (一部φ50) 支持金物: 777製@900内外 新設

※特記無き限り、下記とする。  
 1. 既設のままとする。  
 2. 建具周りは、シリカ (MS-2 20×10) 打ち替えとする。  
 3. 壁面に取り付く設備配管は下地調整RB DP塗 (1級) とする。  
 4. 水洗いは高圧ホース (10~15MPa) とする。  
 5. 誘発目地は、シリカ (MS-2 20×10) 増し打ちとする。  
 6. 床下換気口は下地調整RB 錆止め塗装 DP塗 (1級) とする。  
 7. 屋根水切り、唐草、出隅、入隅、棟板金 下地調整RB 錆止め塗装 DP (1級) 塗りとする。

建具記号	大きさ	箇所
AW-1	5,400x1,700	1
AW-2	3,600x1,700	1
AW-3	1,400x1,700	1
AW-4	1,800x1,100	1
AW-5	1,400x1,100	1
AW-6	1,400x1,400	1
AD-1	3,130x2,770	1
AD-2	3,500x2,430	2
AD-3	1,800x2,430	1

＜施工数量調査＞	＜外壁クラック補修仕様＞
・調査項目 クラック、剥がれ及び剥落部、浮き部	・ひび割れ補修 (0.2~1mm未満) 自動式低圧エポキシ樹脂注入工法
・調査方法 打診、目視及びクラックスケル等	・欠損部補修 エポキシ樹脂モルタル充填工法 (防錆処理共)
・報告書 2部 (補修方法別に調査数量を集計すること)	・浮き部補修 一般部: アンカーボルト部分 エポキシ樹脂注入工法 (16本/m <sup>2</sup> 25ml/穴)
	※ひび割れ補修等は、施工数量調査を行い、市監督員による確認後施工すること。

津市大井会館外壁改修工事		縮尺	1/100 1/50、30
図面名称	立面図・詳細図	原因	A2
津市建設部営繕課		No.	A-03